

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

R2年 12月 23日

和泉市長 あて

団体名 国府校区納涼大会実行委員会

代表者名 前川 太郎

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	国府校区納涼大会
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 3,250,000 円 (うち、対象経費 _____ 1,100,000 円)
支援金 交付申請額	_____ 550,000 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第2号（第7条関係）

団体概要調書

フリガナ	コクフコウクノウリョウタイカイジッコウインカイ		
団体名	国府校区納涼大会実行委員会		
団体の目的	盆踊りや出店を通じて子供たちと先生と親と地域住民が交流する場のお手伝い		
市内事務所の所在地			
	電話		FAX
フリガナ	マエカワ タロウ		
代表者氏名	前川 太郎		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電話
	マエカワ タロウ		
	前川 太郎		FAX
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設立年月	平成23年4月	主な活動地域	国府校区
会報等の発行	有(——回発行)・無	会員数	74人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	地域各種団体によるボランティア参加のブース出店 国府校区などの有志の鼓笛隊や踊りの発表 国府小に残る国府音頭や江州音頭での盆踊り		
主な活動の実績	平成28年8月6日国府小で納涼大会実施 平成29年8月5日国府小で納涼大会実施 平成30年8月4日国府小で納涼大会実施 令和元年8月3日国府小で納涼大会実施、過去16回開催		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	30	ちよいず	166,338円
	元	ちよいず	287,884円
	2	ちよいず	0円(コロナのため中止)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	国府校区納涼大会	
2 申請コース	<input type="checkbox"/> (1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース <input type="checkbox"/> (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース	
3 事業の必要性（※別紙添付可）		
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 マンションや戸建ての開発が行われ、他の地域からの新規住民が増加する中、町会にも属さない人や家庭の孤立化（相談相手がいないなど）が増加し地域住民の関係が希薄になり、コミュニケーションを維持する機会が失われつつある。 約20年前まで開催されていた和泉市民まつりも開催されなくなり、各町独自の夏祭りも開催されなくなっている。</p> <p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 市役所の直ぐ前という立地の良さもあり、年々参加者が増加するなか、子供たちが楽しみにし、恒例行事として定着してきた納涼大会を世代を超えた地域交流の中で地域のつながりを再構築する場として利用し、地域住民のつながりが今以上に深くなり、顔なじみや顔見知りを増やしていけば、犯罪や非行の防止にも役立と考えています。</p>		
4 事業内容（※別紙添付可）		
<p>① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 地域のつながりを継承するために、各種団体のボランティアによるブース出店により和泉市民みんなが楽しめる納涼大会にしていきます。（出店ブース数約25） 雨天時の対応及び、新型コロナ対策で密を避ける方法を考えていきます。</p>		
② 実施期間（日時）	令和3年8月7日(土) 17時～21時	
③ 実施場所	和泉市立国府小学校校庭にて	
④ 主な対象者	国府小学校区及び近隣の住民（小さいお子さんからお年寄りまで）	
⑤ 参加予定者数	5,000人	
⑥ 告知方法	小学校より児童への告知、ポスター掲示による	
5 事業スケジュール		
次期（月）	内容	
1月	納涼大会実行委員会 会議（本部 納涼委員）	
2月	納涼大会実行委員会 会議（納涼委員）	
3月	納涼大会実行委員会 会議（納涼委員）	

	<p>4月 国府校区連合会総会に出席（本部）、実行委員会 会議（納涼委員）</p> <p>5月 納涼大会全体会議（各種団体 本部 納涼委員）</p> <p>6月 納涼大会実行委員会 会議（納涼委員）国府校区連合会総会に出席</p> <p>7月 納涼大会実行委員会、全体会議 会議（各種団体本部 納涼委員）</p> <p>8月6日 事前準備と前日タイムスケジュール配布</p> <p>8月7日 当日タイムスケジュール配布</p> <p>8月8日 片付け（各種団体 本部 納涼委員）</p> <p>9月上旬 意見交換会（各種団体 本部 納涼委員）</p>
<p>6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）</p>	
① 公益性	<p>現在、市民まつりが無い中、市役所新庁舎直ぐの立地である国府小学校校庭にて夏祭りを開催することは、多くの市民から共感を得られると考えています。</p> <p>子供たちが楽しみにし、世代を超えた地域交流の中で地域のつながりを再構築する場として利用し、地域住民のつながりが今以上に深くなり、顔なじみや顔見知りを増やしていけば、犯罪や非行の防止にも役立つと考えています。</p>
② 継続性	<p>既に第1回開催より17年間も継続（R2年度はコロナにより中止）しており、地元祭礼団体や小学校PTAという継続性のある関係者が主催しているため、今後も長く継続していきたいと考えています。</p> <p>地域住民のつながりが今以上に深くなり、顔なじみや顔見知りを増やしていけば、犯罪や非行の防止にも役立つと考えています。</p> <p>町会や店からの協賛金等々、支援金以外にも財源はあります。</p>
③ 実行性	<p>過去の実施経験により、自己努力による財源確保を目指しながら予算を立案し、実行してきました。来年についても経費見直しを行いながら必要最低限の経費にて運営したいと考えています。</p>
④ 協働性	<p>開催前に出店者による打ち合わせ会議を複数回開催することで、各団体の連携も図れ、小さいお子さんが参加しやすい時間帯での開催、お年寄りが参加したくなる懐かしい盆踊りなどたくさんの方に楽しんでいただけるよう考えております。</p>
⑤ 公開性	<p>過去16回も開催していることから、毎年恒例行事として認識はされていますが、駅前商店街やイオンなどへのポスター掲示などで広く認知を図る予定です。</p>
⑥ 発展性 （先駆性・ 展開性） （集客性）	<p>新型コロナの影響がどこまで残るか不安であるが、⑤にもあるように周知活動をしっかり行い、不安が解消された際にはより多くの市民に参加してもらいたいと考えています。</p> <p>ただし、解消されない場合は距離を取るなどの工夫が必要なため、密になりにくい工夫をしながら開催したいと考えております。</p> <p>また、和泉府中駅から徒歩圏、市役所向かいの立地であり、国府小学校区の市民だけでなく、有料駐車場を利用すれば遠方からの参加希望者にも参加できると考えています。</p>

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 国府校区納涼大会

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	550,000 円	和泉市市民活動推進支援事業支援金
事業収入		
ブース出店	200,000 円	ブース出店費用1店@100000円
国府校区18町協賛	190,000 円	国府校区連合町会長と18町会寄付
協賛金	20,000 円	イオン同友店会、中央商店街協賛
金券販売額	2,150,000 円	@100 × 21,500 枚
出店売上額	50,000 円	実行委員会主催の出店の売上額
自主財源	90,000 円	団体からの会費
合計	3,250,000 円	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠 (数量、単価等)
報償費	50,000 円	音頭取り謝礼 (10名)
旅費	10,000 円	食材、景品購入の交通費、駐車料金
消耗品費	240,000 円	文具 (ファイル、ノート、色上質紙、)、作業用品 (滑り止め軍手、結束バンド、ブルーシート)、ブース景品、食材など
食糧費	40,000 円	作業等の水分補給 (作業日数5日間) @200円 × 2,000人
役務費	100,000 円	保険料
委託料	600,000 円	仮設電気工事 480,000 円 警備 90,000 円 @ 10,000 円 × 9名 ゴミ処理 30,000 円パッカー車1台
使用料及び賃借料	50,000 円	机・消火器レンタル料
原材料費	10,000 円	工事部材
備品費 (対象経費)	0 円	
備品費 (対象外経費)	2,150,000 円	金券回収費
合計	3,250,000 円	
対象経費	1,100,000 円	

※費目は、別表第3 (第10条関係) に記載されているとおりに記載してください。

※備品費 (対象経費) には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。